



..... CONTENTS

- 新代表幹事挨拶
- “もしドラ”でマネジメント入門研修
- 総会及び顧客価値経営フォーラム開催報告
- 「経営の設計図」作成講座
- 埼玉県経営品質賞受賞企業紹介

小松代表幹事 挨拶



埼玉県経営品質協議会
小松 君恵 代表幹事

「経営品質」は「経営のノーベル賞」

この度代表幹事という大役を仰せつかりました(株) コマーム 取締役会長の小松君恵と申します。

「経営品質」の考え方のルーツは、米国経済再生の要因の一つとも言われているMB賞(マルコム・ボルドリッジ賞)で「経営のノーベル賞」とまで言われ、現在、世界60カ国で活用されているそうです。

自らの組織の成熟度をアセスメントし、「強み」と「弱み」を明らかにして、「強み」を伸ばし、「弱み」を改善する活動を継続的に進めるものです。まさに組織が健全に成長していくための「企業の健康診断」、「企業ドック」と捉えていただければと思います。

微力ではありますが「経営品質」に取り組む企業が増え、よりよい埼玉経済に貢献していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

総会及び顧客価値フォーラム開催報告

2021年度の株式会社コマームに続き、2年振りの知事賞が出ました。2003年からの21年で通算9社目と難易度の高いものです。知事賞は、評価基準「A」以上で、経営の変革を通じて顧客価値経営が実践されていて、他組織の模範であると認められる組織で、判定委員会が認め、賞委員会が決定した組織が受賞対象となります。

表彰式では、株式会社デリモに知事賞が埼玉県産業労働部産業政策局長神野真邦氏から、あおき企画株式会社とディーエスピー株式会社に推進賞が埼玉県経営品質賞委員長の国立大学法人埼玉大学学長坂井貴文氏と埼玉県経営品質協議会代表理事の株式会社コマーム取締役会長小松君恵氏より授与されました。

その後、株式会社デリモ代表取締役社長栗田慶太郎氏による知事賞受賞報告があり、続いてあおき企画株式会社代表取締役高橋豊氏、ディーエスピー株式会社代表取締役都丸中氏から推進賞受賞報告がありました。

報告していただいた3氏とコーディネーター役の埼玉県経営品質賞判定委員の寺沢俊哉氏を交えて座談会を行いました。会場の参加者からの質問がたくさん寄せられ、問いかけられた社長が自社の社員に回答を振るなど、活気溢れる時間となりました。



株式会社デリモ



私たち株式会社デリモは、埼玉県草加市を拠点に、調理麺や惣菜の製造・販売を主力とする食品メーカーです。1948年に創業しました。現在は、「おいしい時間を、あなたと」を経営理念に掲げ、家庭では味わえない本格的な味や、手軽さを両立した商品を提供し続けています。

当社の歴史は、麺類製造の先駆者として量販店への麺供給や学校給食への麺供給から始まりました。その後、時代の変化とともに調理麺の製造やコンビニエンスストアへの進出、さらには惣菜事業への拡大を果たしました。2022年には新ブランド「デリモ」への社名変更と新社屋竣工を実現しました。現在では、中部から東北までの広い販売エリアを持ち、多様なニーズに応える商品ラインナップを展開しています。

デリモの強みは、商品開発力と年間を通じて安定した雇用・生産体制を維持できる点にあります。冬季の閑散期でも安定した生産・販売を実現し、経験豊富な人材を多く抱えているため、複雑かつ高付加価値な商品の開発・製造が可能です。また、県や市、農協と連携した「顔の見える小麦粉」プロジェクトなど、原料調達にも独自性を持たせています。

当社は「感動分岐点を超える商品づくり」「1/1の商品づ

くり」「不の解消の商品づくり」を目指し、一次顧客（量販店・コンビニ）だけでなく、ありたい姿における営業活動サイクル「デリモインサイト営業」と、開発活動サイクル「デリモスマイルサイクル」を定義・導入し、そのレベル感を高めることを目指しています。その結果、二次顧客（消費者）の潜在ニーズを深く掘り下げ、時代やライフスタイルの変化に柔軟に対応し、顧客の期待を超える価値を追求していきます。

さらに、従業員の多様性を活かした教育・共育体制や、障がい者雇用、企業主導型保育園の運営など、働きやすさ・働きがいの向上にも積極的に取り組んでいます。社内では1on1面談や委員会活動、チームプロジェクトを通じて、社員一人一人の成長や意見を尊重し、企業風土改革を進めています。

また、社会的責任の面でも、食品ロス削減のためのフードパントリー事業や、地産地消・環境教育活動など、地域社会への貢献を重視しています。

デリモはこれからも、「誇りの持てる会社づくり」と「お客様の幸せ」を両立し、食卓に笑顔と健康を届ける企業として、成長と変革を続けてまいります。

2024年度 埼玉県経営品質賞 推進賞 受賞企業紹介

あおき企画株式会社

当社は、埼玉県上里町と本庄市に、それぞれ 30 室の個室を備えた住宅型有料老人ホーム「ナーシングホームこころ」「ナーシングホームこころ本庄」を運営しています。「心に寄り添い、心を込めて、尊厳ある生活を支えます」という理念のもと、介護度が重く医療依存度の高い方を優先的に受け入れ、平均介護度は 4.2 前後になります。施設内には「訪問看護ステーション」「デイサービス」「居宅介護支援事業所」の 3 つの事業所が併設されており、看護師が 24 時間 365 日体制で常駐しています。そして、密接な関係を築いている主治医の指示に基づき、緊急時も含めて速やかに柔軟な対応を行っています。また、毎日の朝礼や業務中のやり取りを通じて、職員間で入居者の状況を積極的に共有し合い、最適なケアにつなげています。私たちは、地域の医療・介護を取り巻く課題に真摯に向き合い、試行錯誤を重ねてきました。とりわけ、コロナ禍では経営のあり方そのものを見直す必要性に直面し、経営品質の視点を取り入れ、組織変革に取り組みました。今回、推進賞への申請に際して、私たちが目指す「ありたい姿」をあらためて見



つめ直しました。それは、地域社会にとって「かけがえのない存在」となることです。専門性の確立と信頼の構築を礎としながら、地域に根差した連携をさらに強化し、安心の拠点として定着を図っていきます。今後も、いただいた提言と誠実に向き合い、顧客価値経営の推進に努めてまいります。

ディーエスピー株式会社

当社は、志木市に本社倉庫を構え、物流サービスを基幹事業として情報サービスも行っています。1992年に創業、2002年3月に6名で運送会社として法人化しました。創業当初より、安全第一はもちろんのこと、丁寧な接客や荷扱い、そして社員の待遇改善にもいち早く取り組み、皆で「お客様の期待を超えるサービス提供」を追求し続けています。お客様の課題解決に真摯に向き合い、運送だけでなく倉



庫内作業、さらには商品管理や個人情報管理といった情報サービスへと事業領域を拡大してきました。東日本大震災や特定顧客への一社依存からの経営危機を乗り越え、多様な業界との取引を増やし、「ヒトの力」を最大限に活かした現場力と、お客様ごとの柔軟なカスタマイズ対応で信頼を築いてきました。今日では、「高品質な倉庫管理×情報管理のシナジー」を強みとし、メーカー様のサプライチェーン全体を支援しながら、「モノ」に込められた想いまでもつないでいるというこだわりを持つ「総合物流パートナー」としてご支持をいただいています。

経営品質に関しては、外部環境の厳しさが増すなかで「顧客価値経営」を追求する必要があると考え取り組むことにしました。今後は、描いた「ありたい姿」の実現とさらなる経営品質の向上を目指し、社員が協働しながら実践を重ね、顧客価値の最大化に取り組んでまいります。また、地域社会との連携を深めながら、持続可能な発展に貢献し、当社のキーワードである「共に輝き合う!」を実現していきたいと考えています。

“もしドラ”でマネジメント入門研修～経営品質初級編～

“もしドラ”を事前に読んで準備いただいた上で3回に亘る集合研修を開催します。新任管理職、管理職候補等、貴社の次世代を担うリーダー育成を目的として参加者によるグループごとの対話を中心とした経営品質初級編マネジメント入門研修です。

1. 研修の狙い

- ①参加される他社・他組織からの参加者との対話を通じて上記マネジメントの基本について理解・ハラ落ちていただきます。
- ②自組織の「経営の設計図」を策定してみたい、あるいは策定メンバーに加わりたいという気持ちになっていただきます。

2. 研修概要（予定）

【第1回】「顧客価値経営」とは？

- ①「顧客・市場（ターゲット）」、②「ありたい姿」

【第2回】③「顧客価値（ニーズ）」

【第3回】④「組織能力（ノウハウ）」、「経営の設計図」とは？

3. 開催日時

第1回 令和7年7月10日（木）13:30～17:30

第2回 令和7年8月8日（金）13:30～17:30

第3回 令和7年9月4日（木）13:30～17:30

4. 会場

ソニックシティビル 8F 805 会議室

5. 参加費

30,000円／1人（全3回）

6. 講師

田原 浩氏（コアクリエイト代表、埼玉県経営品質協議会運営委員、日本経営品質賞審査員、JQAA 理事）



「経営の設計図」作成講座

オンライン開催
全国どこから
でも学べます

実例ケースで学ぶ！
我が社の
「経営の設計図」作成講座

我が社／我が部門の「経営の設計図」を、いっしょに書いてみませんか。

全3回、9月26日（金）10月24日（金）11月25日（火）各14～17時 各回ともオンライン形式です。

埼玉県経営品質賞知事賞3社（アイコミュニケーション、コマーム、デリモ）のご協力によって、「経営の設計図」の実例から学べます。

このフォーマットは、顧客価値経営を目指す、「経営デザイン認証」「経営品質賞」エントリーシートになっています。

経営の設計図とは、組織のありたい姿にむけた道しるべとして、仕事の構想をまとめあげるフォーマットです。実効性のある経営計画を作成する際や、幹部人材の育成にもつながります。

講師：寺沢俊哉 埼玉県／徳島県経営品質賞判定委員

日本生産性本部主席経営コンサルタント 埼玉県生産性本部理事

詳しくはこちらから → <https://live5.jp/sqa2025>

